



SERVE TO CHANGE LIVES

R / 第 2820 地区 第 7 分區 2021~22 年度 2022 年 3 月 29 日発行

Weekly

第 2985 回例会

Rotary



- ◆創立 1959 年 11 月 25 日
- ◆スポンサークラブ
土浦ロータリークラブ
- ◆姉妹クラブ
仙台東ロータリークラブ

竜ヶ崎ロータリークラブ

—今週のプログラム—

会員 5 分間卓話 (前回の続き 入会歴の長い順)

池田君、小島(孝)君、秋田君、石嶋君、渡利君、菊地君、荒井君、大竹君、杉野(訓)君

—次週以降のプログラム—

4/5 祝事、会員 5 分間卓話

本日のロータリーソング
「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために なるかどうか



第 2984 回例会記録 (2022 年 3 月 22 日開催)

点鐘・ソング	諸岡会長 ・ 君が代、奉仕の理想
会長報告 諸岡会長	・ 例会が再開し、皆様とお顔を合わせることができたことを大変嬉しく思います。例会終了後、理事会を開催致しますので宜しくお願い致します。
幹事報告 諸岡会長	・ 後期会費をよろしくお願い致します。金額：115,000 円 ・ クラブジャンパーが出来上がりました。
委員会報告 出席委員会 沼崎委員	・ 会員数 34 名、出席数 22 名 出席率 66.00% ・ 欠席：秋田君、荒井君、石嶋君、伊東君、大貴君、小島(律)君、小林君、沼野君、関口君、関野君、杉野(美)君、松崎君 ・ メークアップ：米山奨学生修了式 (寺田君) 地区補助金セミナー (滝澤君) 社会奉仕&財団合同セミナー (杉野(訓)君、島倉君)
	* 前年度に引き続き、今年度もコロナ感染症予防の為に例会を欠席する場合は、その会員を欠席扱いとしないと致します。尚メークアップはこれまで通り受け付けます。 * ZOOM で例会を視聴された場合も出席になります。



R 財団委員会 杉野(訓)委員長	ロータリー財団表彰 ポールハリスフェロー（関野君、諸岡君、大貫君、工藤君、沼崎君） ポールハリスフェロー2回目（沼野君） ポールハリスフェロー3回目（寺田君、阿部君） ポールハリスフェロー5回目（小島(孝)君）
---------------------	---



米山奨学生 アンドリュー君

1年間例会に参加させて頂いてありがとうございました。コロナウィルスの為、あまり皆様と会話したり奉仕に参加することは出来ませんでした。その間出来たことだけでも貴重な思い出になりました。今月は来日して



から丁度 10 年経ちました。そもそも日本に来た理由は日本の文化を体験することでした。この 10 年の自分の人生を振り返ると、10 年前の私は日本語が話せず、「天気がいいですね」ぐらいの表現しかわかりませんでした。そのため、最初の 1, 2 年は日本語を勉強しながら、大学の教科書も翻訳しながら、あまり日本の文化を知ることは出来ませんでした。その後大学院に進学してからは、日常の会話には困ることはなくなりましたが、その時でも研究に没頭して日本の文化に触れる時間もエネルギーもありませんでした。ですから、最後の 1 年間にロータリーで日本の文化研修会や海岸美化活動に参加出来て、誠に感謝します。海岸美化活動はすでに綺麗な海岸でしたが、その綺麗な海岸を更に美化するのは、特徴的な日本でしか経験出来ないことだと思います。

皆様にポーランドの文化を伝える機会はあまりありませんでした。ですが、卓話でポーランドの人はどんな人か伝えようとしたのですが、どうでしたでしょうか。ポーランドという国に興味を持っていただけだと信じたいと思います。

最後に、この 1 年間本当にお世話になりました。これからも研究を続けて何らかの結果を生み出し、日本と世界の社会の為に頑張っていきたいと思います。

会員 5 分間卓話 毛利 昭男 君

先日、友人と話していましたら、銀座木村屋がで閉店ということを知りびっくりしました。皆様の中で木村一郎さんを知っている方はもう少ないと思いますが、元々は龍ヶ崎の方で木村パンの元祖です。何度か家にも行ったことがあります。凄い家でした。

木村屋の創業者は、長岡安兵衛という牛久の田宮（たぐう）家の人が、かわら衆だった木村家に婿養子に來たんです。この安兵衛が凄い人だったんです。明治の初期に木村屋は創業ですから歴史は 150 年になると思います。



明治維新で西郷隆盛と勝海舟と共に有名な山岡鉄舟という人がいます。一刀正伝無刀流の開祖というぐらい、物凄い剣の達人で筆も凄いです。この山岡鉄舟と安兵衛がどこで知り合ったのか調べてみたら、北辰一刀流の千葉周作のところの門を叩いた時に、安兵衛と一緒にあったらしいです。

山岡鉄舟は剣士ですが、木村安兵衛は農家でした。小貝川が何度も氾濫して、これではやっていけないと、東京にいる叔父さんのところに勤めて、そこにオランダ人のコックをしていた人がパンを作

っていて、それを習ってパンを作り始めたようなのです。しかしそれが売れなくて、酒種入りのパンを作ってみたら美味しくなって、そのパンを山岡鉄舟が食べて気に入り、明治天皇が向島の水戸藩の下屋敷で花見をした際に明治天皇に食べさせたんです。明治天皇が即位したのは14歳でしたから、皇后は年上だったそうです。その皇后がパンをとてゝ気に入って毎日食べるようになり、それが世の中に広まり大変な人気になったそうです。

木村一郎さんは当クラブの14代会長です。この中で木村一郎さんを知っているのは池田君と小島(孝)君だと思います。ちょうど小島君が入会した年に、松永さんが会長で、牛久クラブが出来て木村一郎さんが特別代表になりました。一郎さんはロータリーに対して非常に真面目で、銀座で社長をしているのに例会は1回も休みませんでした。在籍は30年だったと思います。これまでで一番在籍が長かったのは小野瀬さんの50年です。その次は栗山さんが40年を超えていると思います。

実際、牛久を作ったのは池田さんや我々のような、当時若手のメンバーでした。牛久へ竜ヶ崎から行ったのは山岡さんと石神さんと野口さんの3人でした。(牛久RC初代会長は山岡氏・初代幹事は石神氏です)

2022-23 年度 RI 会長テーマ



ロゴに込められた意味

アボリジニの文化で「円」は互いにつながっていることを意味
「7つの点」は人をあらわすと同時に、ロータリーの7つの
重点分野を表す。

〇と点を一緒にすると、航路を示す星、つまり道しるべ。

その下の太い線は「掘り出し棒」力仕事をする時に使うもので、
行動を起こす人たちであるロータリーの会員にとって、物事を成
し遂げ津ための道具を表す。



ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ(カナダ・オンタリオ州)

会員であるジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月
20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、
2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー / Imagine Rotary」
を発表しました。

ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を
描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけま
した。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚
めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

